

大学等におけるアイヌの人骨の保管状況等に関する調査 調査票

【調査日：平成24年12月12日現在】

【追加調査日①：平成28年6月9日】

【追加調査日②：平成28年7月7日】

大学名：東北大学

1. アイヌ人骨の保管について

Table with 2 columns: 保管の有無, 有

2. 保管等を行っているアイヌ人骨の状況について(1. において「有」と回答した場合のみ記入)

①大学における調査の結果、個体ごとに特定できたもの(個体ごとに整理)

Main data table with columns: 番号, 人骨の情報 (部位, 発見年代, 性別, 推定年齢, 個人特定可否, 埋葬年月日), 大学等が保管に至った経緯, 人骨等の権利状況, 出土情報 (出土時期, 出土場所, 発掘・発見主体), 人骨の保管状況 (人骨と副葬品を同一の保管容器で保管, 副葬品の保管容器の材質・大きさ・高さ・横・奥行), 人骨の保管状況に関する情報 (保管部署, 保管場所, 保管方法), 人骨の付着している出土土壌に由来する土・砂等の有無, 備考, 左記のほか、前回調査以降に追加で判明した情報

②大学における調査の結果、個体が特定できなかったもの(保管している単位ごとに整理)

番号	人骨の情報				大学が保管に至った経緯				人骨の出土等に関する情報										人骨の保管状況に関する情報				備考	左記のほか、前回調査以降に追加で判明した情報									
	部位	所属年代	所属年代(西暦)	個体数	埋没年月日(西暦年月日)	時期	経緯	権利状況	出土時期	出土場所	発掘・発見主体	出土等の経緯(発掘・収集時の目的とその状況)	同一の埋没地から出土した人骨の分類(出土地のグループ・ゾーン)	出土等の経緯を特定した経緯	出土文化財に指定又は非指定	認定した地方自治体	副葬品の有無	副葬品の内容	人骨と副葬品を同一の保管容器で保管	副葬品の保管容器の材質・大きさ(高さ・幅・奥行・cm)	他の副葬品と同一の保管容器で保管	副葬品の保管容器の表面等に記載されている情報の有無			出土文化財に指定又は非指定	認定した地方自治体	保管部局・体制	保管場所	保管方法	人骨の保管容器の材質・大きさ(高さ・幅・奥行・cm)	人骨の保管容器の表面等に記載されている情報の有無	人骨に付着している出土土・砂等の有無	
20-1	頭蓋冠	明治以前	1912年以前	1	不明	大正	研究のための収集:松本彦七郎が人類学の研究のために収集・保管	②不明その他	大正	樺太本斗郡社轄保	不明	松本彦七郎がサハリンの遺跡調査をした際に発見または収集したと思われる	不明	4	無										理学部	医学部標本庫	スチール保管庫に収蔵	木製 高さ17.7cm 幅幅29cm 奥行20cm		無	無	松本彦七郎:1914年~東北帝国大学理科大学地質学助教授,1920年~同(理学部)助教授,1922~1935年同教授	
20-2	下顎骨	明治以前	1912年以前	2	不明	大正	研究のための収集:松本彦七郎が人類学の研究のために収集・保管	②不明その他	大正	樺太本斗郡社轄保	不明	松本彦七郎がサハリンの遺跡調査をした際に発見または収集したと思われる	不明		無										理学部	医学部標本庫	スチール保管庫に収蔵	木製 高さ17.7cm 幅幅29cm 奥行20cm		無	無		
20-3	右翼骨	明治以前	1912年以前	1	不明	大正	研究のための収集:松本彦七郎が人類学の研究のために収集・保管	②不明その他	大正	樺太本斗郡社轄保	不明	松本彦七郎がサハリンの遺跡調査をした際に発見または収集したと思われる	不明		無										理学部	医学部標本庫	スチール保管庫に収蔵	木製 高さ17.7cm 幅幅29cm 奥行20cm		無	無		
20-4	左翼骨	明治以前	1912年以前	1	不明	大正	研究のための収集:松本彦七郎が人類学の研究のために収集・保管	②不明その他	大正	樺太本斗郡社轄保	不明	松本彦七郎がサハリンの遺跡調査をした際に発見または収集したと思われる	不明		無										理学部	医学部標本庫	スチール保管庫に収蔵	木製 高さ17.7cm 幅幅29cm 奥行20cm		無	無		
20-5	右大腿骨	明治以前	1912年以前	1	不明	大正	研究のための収集:松本彦七郎が人類学の研究のために収集・保管,1917年の論文に言及あり	②不明その他	大正	樺太本斗郡社轄保	不明	松本彦七郎がサハリンの遺跡調査をした際に発見または収集したと思われる	不明		無										理学部	医学部標本庫	スチール保管庫に収蔵	木製 高さ17.7cm 幅幅29cm 奥行20cm		無	無		
20-6	右脛骨	明治以前	1912年以前	1	不明	大正	研究のための収集:松本彦七郎が人類学の研究のために収集・保管,1917年の論文に言及あり	②不明その他	大正	樺太本斗郡社轄保	不明	松本彦七郎がサハリンの遺跡調査をした際に発見または収集したと思われる	不明		無										理学部	医学部標本庫	スチール保管庫に収蔵	木製 高さ17.7cm 幅幅29cm 奥行20cm		無	無		
20-7	左脛骨	明治以前	1912年以前	1	不明	大正	研究のための収集:松本彦七郎が人類学の研究のために収集・保管,1917年の論文に言及あり	②不明その他	大正	樺太本斗郡社轄保	不明	松本彦七郎がサハリンの遺跡調査をした際に発見または収集したと思われる	不明		無										理学部	医学部標本庫	スチール保管庫に収蔵	木製 高さ17.7cm 幅幅29cm 奥行20cm		無	無		
合計:																											人骨のみを保管1箱						

※ 各項目の記入内容は、上記表の「①大学における調査の結果、個体ごとに特定できたもの(個体ごとに整理)」と同様
 ※ 1つの単位として保管しているものの中に、「人骨の情報」、「大学が保管に至った経緯」、「人骨の出土等に関する情報」が複数に分類されるものを含んでいる場合は、枝番を付して、その分類した単位ごとに記入してください。

3. アイヌ人骨等に係る根拠資料について

資料番号	資料名	媒体(調査ノート、書籍、紙片等)	著者名(個人名、教室名、講座名等)	作成(発行)時期	おおよその分量	備考
1	動物学雑誌第三百四十五号「縄沢古人類は津雲人種か」	学術雑誌	松本彦七郎	1917	1頁	人骨番号20-5, 20-6, 20-7に関するもの
2	動物学雑誌第三百四十五号「津雲人種及アイヌの属」	学術雑誌	松本彦七郎	1917	2頁	人骨番号17, 18に関するもの
3	動物学雑誌第三百五十号「ピレウ岬介塚の人骨」	学術雑誌	松本彦七郎	1917	5頁	人骨番号16-11に関するもの
4	動物学雑誌第三百五十二号「肥厚頭蓋の例」	学術雑誌	松本彦七郎	1918	1頁	人骨番号20-11に関するもの
5	動物学雑誌第三百五十四号「アイヌの鼻孔及口蓋」	学術雑誌	松本彦七郎	1918	3頁	人骨番号14, 16-11に関するもの
6	地球科学第64巻「今井半次郎-日本の地質学に新概念「地層学」を提唱した人」	学術雑誌	岡田博有	2010	3頁	人骨番号15に関するもの
7	布施現之助名刺	紙片(名刺)	不明	不明	1枚	名刺に「大正五年七月二十七日石狩町 氏より豫受」記載。布施現之助:大正4年~昭和16年東北帝国大学医学部解剖学教授(故人) 氏についての詳細は不明
8	東北医大解剖学教室あて封書	封書		1932年	1枚	「拜啓(今より十五年前)小生開美地十勝国河西郡芽室村ノ付近のアイヌ部族の地層開鑿ニ際シアイヌ族の頭蓋骨に御座候處参考になれば幸甚に御座候 故員 東北医大解剖学教室御中 昭和七年十二月二十三日」記載
9	布施現之助あて封書(市立室蘭病院封筒)	封書		不明	1枚	「腫瘍残高ほ腫瘍腫瘍候處先生には甚々御清栄にて奉賀上候次に中澤房吉殿よりの御話により頭蓋骨一ヶ御送附申上候若し多少にても御参考に相成候はば誠に幸甚と存し候先は右申上度候 九月五日 氏 布施先生 傳史との記載。中澤房吉:大正8年東北帝国大学医学部卒業、後に東北帝国大学医学部内科学教授
10	「アイヌの頭蓋及頸椎」墨書紙片	紙片	不明	不明	1枚	「アイヌの頭蓋及頸椎」記載
11	「択捉島留別村」記載紙片	紙片	不明	不明	1枚	「北海道千島択捉島紗那郡留別村 氏 留別島留別村窪穴遺跡発見、人頭蓋、下顎及恥骨四付。大正八年六月二十六日発送、七月十日着 長谷部言人宛」記載。長谷部言人:大正5年~昭和13年東北帝国大学医学部解剖学教授(故人) 氏についての詳細は不明
12	Hasebe標札	紙片	不明	不明	1枚	「留別島留別村 氏より 氏宛送付アタルモノ」記載。長谷部言人:大正5年~昭和13年東北帝国大学医学部解剖学教授(故人) 氏についての詳細は不明
13	「空知南龍郡」記載紙片	紙片	不明	不明	1枚	「石狩国空知南龍郡 Diluvial Terrace 今井半次郎氏」記載。今井半次郎:1916年東北帝国大学理科大学地質学助学、1916~1920年東北帝国大学理科大学(理学部)地質学助学助教授
14	採集地手描き地図と説明文	紙片	不明	不明	1枚	採集地の見取り図や、樺太東浜にて鉄道工事の際に発見され、松本彦七郎が人夫を頼んで採掘した経緯などを記載